

春日大社参拝 と 奈良町散策

日時 令和5年1月13日(金)
集合 近鉄奈良駅 行基銅像前 10:00
行先 春日大社 から 奈良町
参加者 11名
天候 曇り

10:05 ~ 10:15 奈良交通バスで春日大社へ
10:20 ~ 12:10 春日大社の学芸員さんの案内で、春日大社本殿
・若宮社・国宝殿を参拝、見学
12:15 ~ 12:50 春日大社近くの茶店で昼食
12:50 ~ 13:15 徒歩で猿沢池へ
13:20 ~ 15:00 ボランティアガイドさんの案内で奈良町を散策
15:00 ~ 15:10 徒歩で近鉄奈良駅へ

1月としては、比較的暖かい日とで、学芸員さん や ボランティアガイドさんの案内で、春日大社・春日大社国宝殿・奈良町 を 参拝・見学・散策しました。

1. 春日大社参拝 と 国宝館見学

約1300年前に平城京の守護神として創建された春日大社は、年間2200回以上の祭事が行われています。その中に至高最上とされる式年造替があります。式年造替は、社殿を造り替え、神宝や調度品等を新調する事業で、2007年の一の鳥居修理から始まり約15年にわたって執り行われた第六十次式年造替の締めくくりとなる若宮社の御造替が昨年秋に完了したところです。

当日は、学芸員さんの案内で、朱を塗り直し屋根の檜皮を葺き替えた美しい若宮社、若宮社から本殿に向けて石灯籠がたちならぶ参道、四つの社殿がある御本殿、釣り灯籠の回廊、大楠、等を参拝、見学しました。

更に、春日大社国宝殿では、「現代美術家 杉本博司氏」がプロデュースした「春日神霊の御生」が行われていました。そこでは、国宝金銅鈴、国宝ダ太鼓、重要文化財瑞花双鳳八稜鏡、重要文化財木造舞楽面 等を見学しました。



若宮社



御間型灯籠



春日大社御本殿



釣り灯籠



学芸員さんの説明



現在使用されているダ太鼓

2. 奈良町散策

奈良町は、平城京の外京と言われる地域を中心に中世以降に発展し、近世に成立した町々の総称で、奈良の旧市街地の大部分と重なります。歴史や文化を感じさせる神社仏閣、歴史的な町並み、新しい飲食店や雑貨店等があり、観光客に人気のエリアです。

当日は、ボランティアガイドさんの案内で、奈良町にぎわいの家、元興寺塔跡 等を見学しました。



元興寺塔跡



猿沢池



春日大社若宮社

文責・写真 樋口 修